

4月1日から 自転車の交通違反に青切符が導入

令和8年4月1日より道路交通法が一部改正され、交通反則通告制度いわゆる「青切符」が16歳以上の自転車運転者に対し導入されました。「自転車安全利用五則」の交通ルールを守り、安全運転を心がけましょう。

(問・くらし安全課交通防犯係Tel 83-8110)

自転車の交通安全に特化した
警察庁自転車ポータルサイト



自転車安全利用五則

① 車道が原則、左側を通行 歩道は例外、歩行者を優先

- 「車の仲間」である自転車は、歩道と車の区別がある道路では**車道通行**が原則です。車道を通行する場合は、**左側**に寄って通行しなければなりません。
- 歩道を通行できる場合は、車道寄りの部分を**すぐに停止できる速度**で通行します。歩行者を妨げるときは一時停止しなければなりません。



「普通自転車歩道通行可」の標識・表示がある場合、普通自転車は歩道を通行できます。



② 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認

- 信号機のある交差点では、信号に従って安全を確認し通行しましょう。
- 道路標識等により、一時停止すべきとされている場所では、必ず一時停止し、安全を確認しましょう。



③ 夜間はライトを点灯

夜間は必ずライトを点灯しましょう。



④ 飲酒運転は禁止

自転車も飲酒運転は禁止です。



⑤ ヘルメットを着用

- 自転車を利用するすべての人は、自転車事故による被害を軽減するために、乗車用ヘルメットを着用しましょう。
- 児童や幼児が自転車を利用する際は、保護者がヘルメットをかぶらせるようにしましょう。



夏休みは、自然と触れ合おう！ ～ 根本山自然観察センター & 鬼怒水辺観察センター～

根本山自然観察センター

問・根本山自然観察センター（根本 56-11）Tel 83-6280
開館時間 9：00～16：00 休館日：月曜、祝日の翌日、年末年始

根本山自然観察センターがある根本山は、市の東部にある標高 165 m の自然豊かな丘陵です。自然観察センターは、根本山の南側、中腹に位置しています。

館内では、根本山でみられる動植物やジオラマなどが展示されており、自然環境に関する図書もたくさんあります。また、夏休みには、涼しいレクチャールームで勉強することもできます。観察へ出かける時は、熱中症対策も忘れずに。



センターの入り口には
根本山の見どころマップも



季節ごとに変わる
野鳥クラフト（無料）



水辺の草木にオオシオカラトンボや
ナツアカネが止まっていることも



暑い日はアブラゼミ、ツクツクボウシ、
タ方はヒグラシの鳴き声が聞こえます



コバギボウシの花



鬼怒水辺観察センター

問・鬼怒水辺観察センター（若旅 1188）Tel 84-6439
開館時間 9：00～15：00 休館日：月火木金、年末年始

鬼怒水辺観察センターは、市の西部に流れる鬼怒川沿いに位置しており、国が管理する防災センターに隣接した施設です。観察センターがある鬼怒水辺観察緑地では、水辺を好む野鳥や昆虫などを見ることができます。

館内では、観察緑地でみられるトンボや野鳥の写真が展示されており、観察のための双眼鏡の貸し出しなども行っています。また、鬼怒川に生息している生き物を水槽で見することもできます。



館内には緑地で撮影された
たくさんの生き物の写真がズラリ



オオバンやカイツブリが
たくさんの野鳥の憩いの場です



池にはオオバンやカイツブリが
親子で泳いでいることも



チョウトンボや市の天然記念物
マダラヤンマも見られます



カブトムシやクワガタが
見つかるかも！